

令和7年度 学校経営の基本構想



茨城県学校教育指導方針
すべての子どもの可能性を
引き出す活力ある学校づくり

阿見町学校教育指導の方針
子どもも教師も元気な学校
子どもも教師も伸びる学校

本校の教育目標
安全で、笑顔あふれる、元気な学校

協 明 元
働 朗 気

学校像

- できないことができるようになる学校
- 自分の良さを伸ばせる学校
- 安全で安心できる学校

児童像

- 皆と共に進んで学習する子
- 明るく思いやりのある子
- 元気でたくましく、がんばれる子

教師像

- 人間性豊かで子どもに寄り添える教師
- 明るく健康で指導力のある教師
- 資質・能力の向上に努める教師

子どもが主役! 魅力ある学校づくり!

確かな学力の育成

- 1 「学びに向かう態度」の育成
 - ・興味関心、見通し、振り返り、次につなげる授業の展開
 - ・多様な活動ときめ細やかな指導
- 2 「自ら学ぶ力」の育成
 - ・課題発見、知識経験からの追究
 - ・自ら考え、目標達成への学び
- 3 「あさひスタイル」の確立
 - ・「阿見町の授業スタンダード」「探究的な学び」の推進
 - ・個別最適化を図る場の工夫

心の教育の充実

- 1 「自己肯定感」の育成
 - ・個々の良さを伸長する場の設定
 - ・所属感がもてる学級学年づくり
- 2 「自己有用感」の育成
 - ・共感的な人間関係づくり
 - ・児童が主語となる活動の工夫
- 3 「自己指導能力」の育成
 - ・時と場に応じて適切に考え、判断し、行動できる態度の育成
 - ・自己決定の場の位置づけ
 - ・教え、支え、見守る体制づくり

健康・安全教育の充実

- 1 「基本的生活習慣」の確立
 - ・早寝・早起き・朝ごはんの指導
 - ・健康安全への自己管理能力の育成
- 2 「体力向上・運動習慣」の確立
 - ・補強運動、感覚づくり運動の実施
 - ・授業、休み時間での運動量の確保
- 3 「健康な心身」の醸成
 - ・アレルギー、感染症対策の徹底
 - ・SOSの出し方に関する指導
 - ・生命の安全教育の推進
 - ・保護者の理解促進と相互連携

【数値目標】

・あさひスタイルの実践	100%
・授業中の主体的な態度	90%
・探究的な学習活動	80%
・授業の満足度	90%
・学習内容の定着	90%
・読書量 年間50冊以上	90%
・家庭学習への取組	90%

【数値目標】

・自己肯定感の向上	90%
・自己有用感の向上	90%
・自己指導能力の向上	80%
・自らあいさつをする姿勢	90%
・学級活動への真剣な取組	90%
・自己決定の場の位置づけ	80%
・教育相談体制の充実	100%

【数値目標】

・早寝 早起き 朝ごはん定着	100%
・健康や安全を意識して生活	100%
・体力テスト(A+B)	40%
・SOSの出し方の理解	100%
・生命の安全教育の実施	100%
・要治療箇所の受診	90%
・アレルギー、感染症対策	100%

組織目標 : 認め合い、支え合い、互いの成長に向けて学び続ける児童の育成

〈校内で〉

- ・授業づくり・授業評価の充実
- ・学び合い、高め合う研修体制
- ・教員評価・人事評価の充実
- ・「働きがい」「自分磨き」を可能にする働き方の推進
- ・ウェルビーイングの実現

質の高い教育を実現する環境づくり

- 1 人的環境～教育は「人」・自らを高めることから～
「自分磨き」による資質能力の向上と高め合う集団づくり
- 2 物的環境～社会の変化・子どもの実態と多様性に対応して～
「令和の日本型学校教育」「教育DX・生成AI」への取組
- 3 地域・家庭環境～地域に開かれ地域と共にある学校～
「理解・信頼・共有・協働」「4S・4C」による学校運営

〈校外へ〉

- ・地域に開かれ、地域と共にある学校づくり
- ・学校評価結果を踏まえた運営
- ・数値目標の設定と評価の公表
- ・積極的な情報発信・情報収集
- ・関係諸機関との連携協力